

停電後の復帰方法

型式:AUS- M3K

平成16年9月8日
(株)コロナ

注意事項

- ・時間帯別電灯契約をご利用のお客様の場合、沸き増しの操作を行っていただかないと、お湯は作れません。
- ・8時間電灯契約をご利用のお客様の場合、復帰後の通電開始は夜11:00時以降の通電となります。
- ・電灯契約を確認してお話下さい。
- ・停電時もブレーカーが「入」になっていた場合、一度「切」にした後「入」に戻して下さい。
- ・家のブレーカー、機器のブレーカーの両方を確認して下さい。

復帰の基本的な流れ

8時間電灯契約の場合

- ・家のブレーカーと本体のブレーカーを「入」にする。
(「入」になっている場合は一旦「切」してもらい、再度「入」に入れてもらう。)
- ・夜11:00時以降に通電が始まる。
(昼の通電を確認する場合は電力会社でないと確認できません。)

時間帯別電灯契約の場合

- ・家のブレーカーと本体のブレーカーを「入」にする。
(「入」になっている場合は一旦「切」してもらい、再度「入」に入れてもらう。)
- ・リモコンの時刻の設定をする。(設定方法は以下を参照)
- ・昼間の沸き上げをお客様自身で行ってもらう。

停電したとき

停電により、時刻がずれてしまった場合（時刻表示部は「午後11:00の点滅」）は、必ず時刻を合わせてください。また、温水器のわか上げ湯温や浴槽湯温・水位などの設定が変わった場合は再度、設定してください。

■時刻

時刻を合わせないと、「沸き上げできない」場合があります。また、正しい時刻に合わせないと、電気料金が割高になる場合があります。

■停電後の使用方法

機器の使用中に停電した場合は、通電後、もう一度スイッチを押して使用してください。

※本機は、電気で作動しますので、停電中は使用できません。

なお、給湯・お湯はり量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してください。

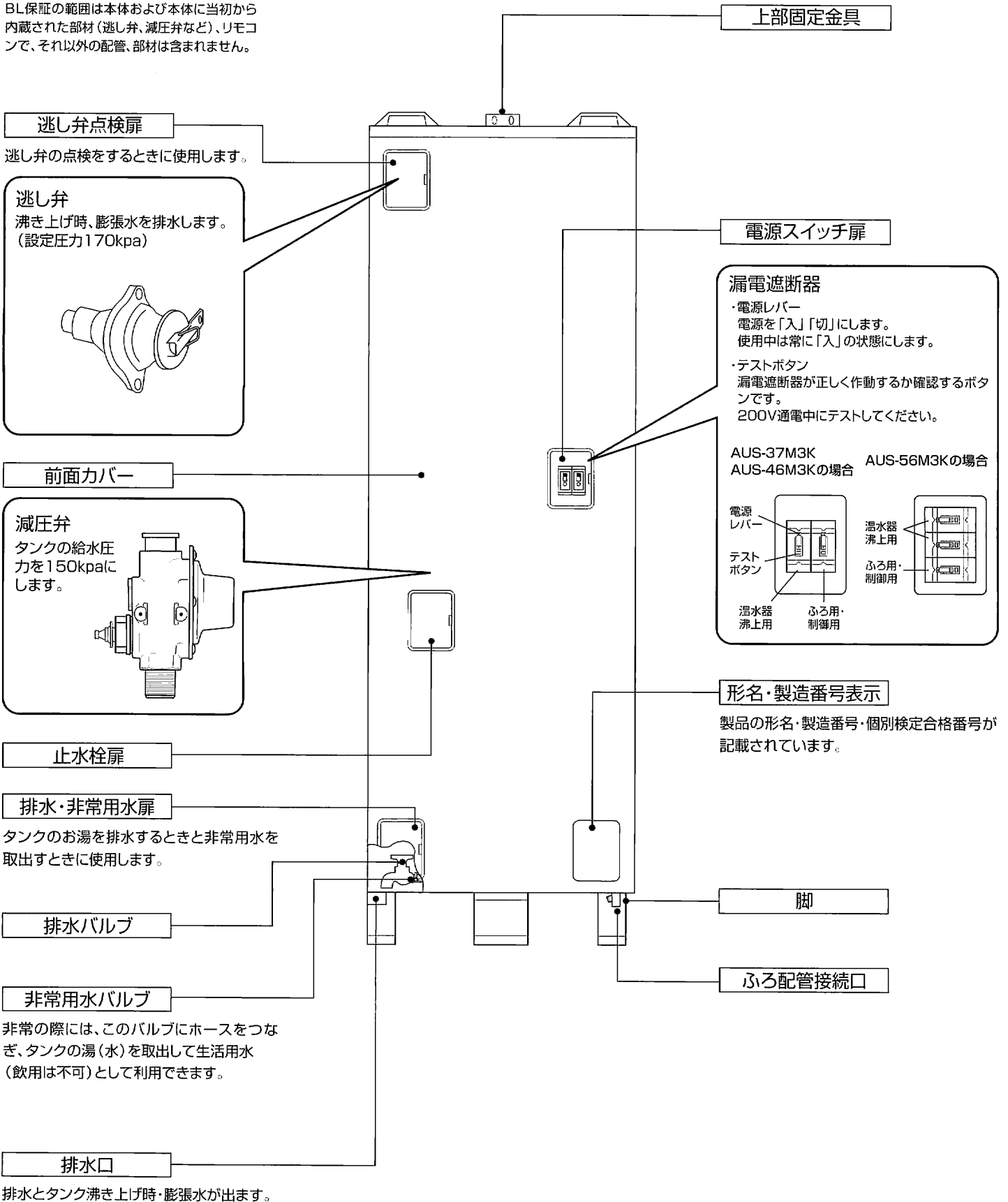
点検のおすすめ（有料）

電気温水器を少しでも長くお使いいただくためには、専門技術者による点検および消耗品の交換が必要です。当社では指定メンテナンス店がお客様にかわって保守管理をお引き受けしておりますので、ぜひご利用ください。（詳細は販売店または最寄りの当社営業所へお問い合わせください。）

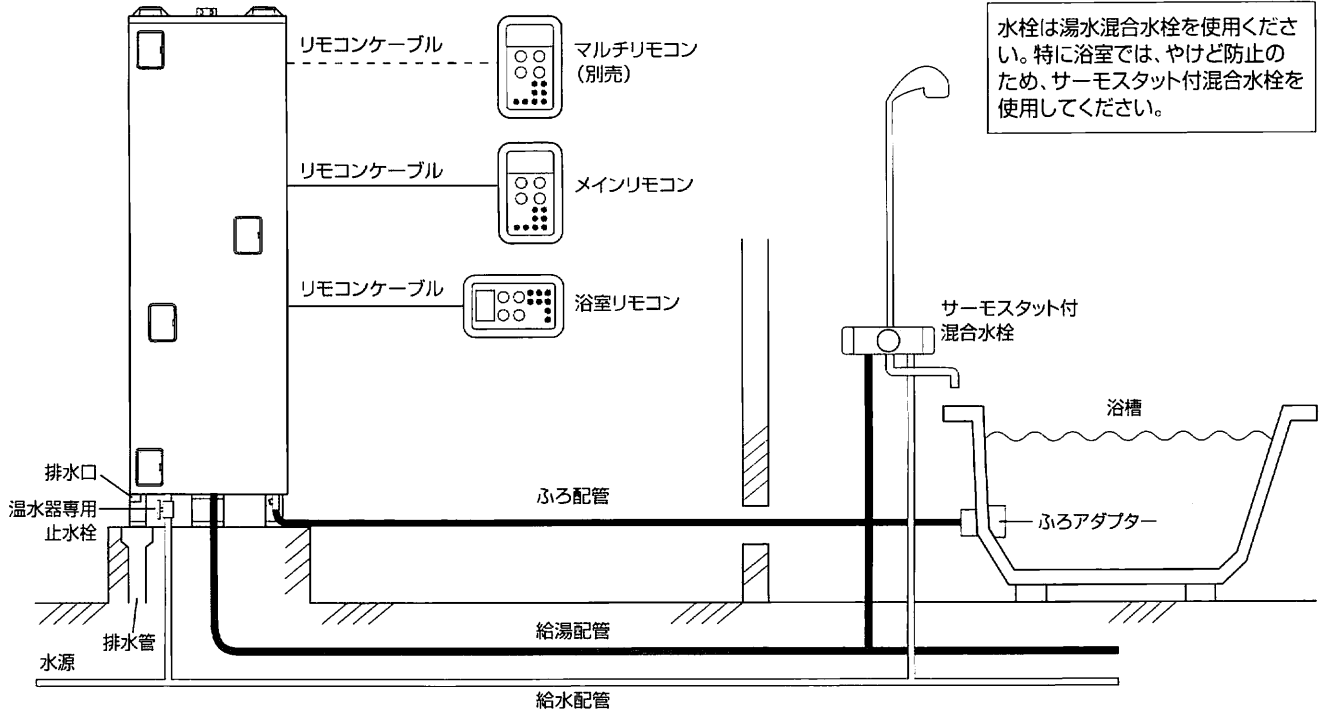
各部のなまえ (本体・本体周辺部)

本体

BL保証の範囲は本体および本体に当初から内蔵された部材(逃し弁、減圧弁など)、リモコンで、それ以外の配管、部材は含まれません。

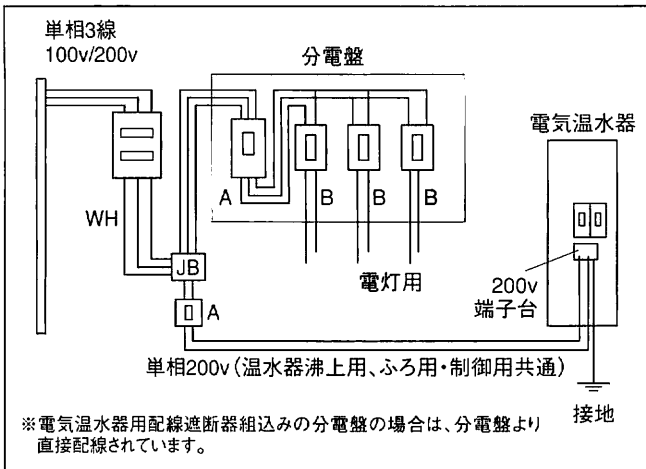


本体周辺部

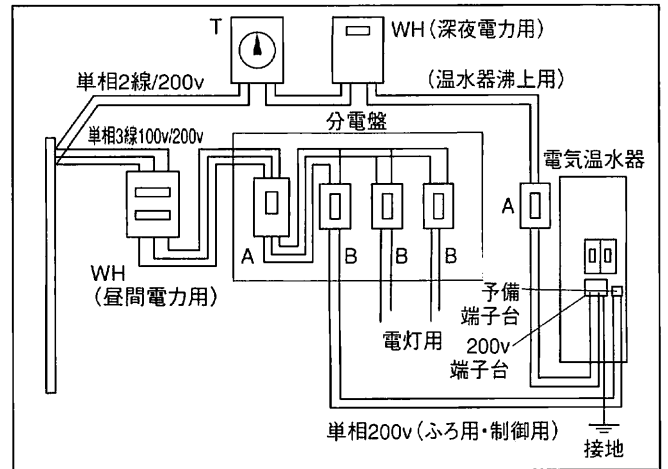


●配線例 (配線は契約した電力制度で異なります。)

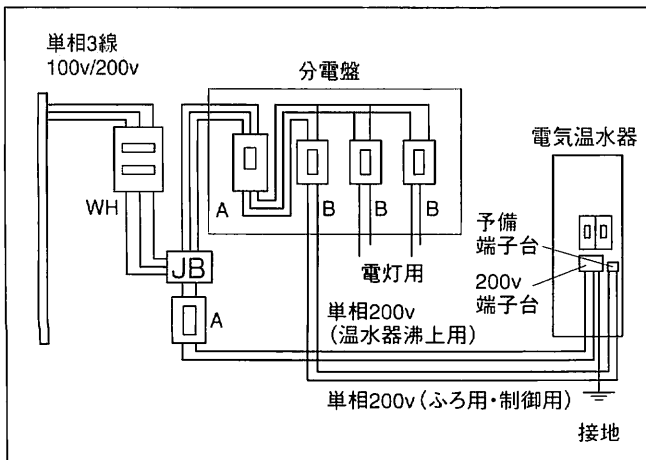
■「時間帯別電灯」の例



■深夜電力通電制御型 (8時間) の例



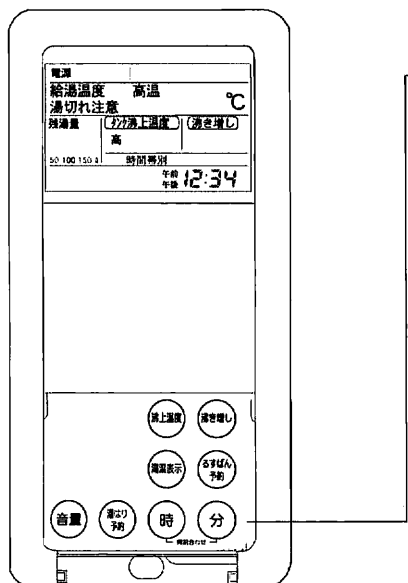
WH: 電力量計 A: 親配線用遮断器 B: 配線用遮断器 T: タイムスイッチ



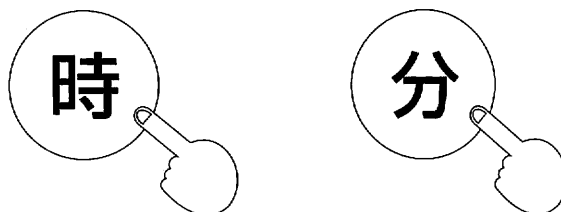
WH: 電力量計 (2時間メーター) A: 親配線用遮断器 B: 配線用遮断器 JB: 分岐ボックス

時刻を合わせる

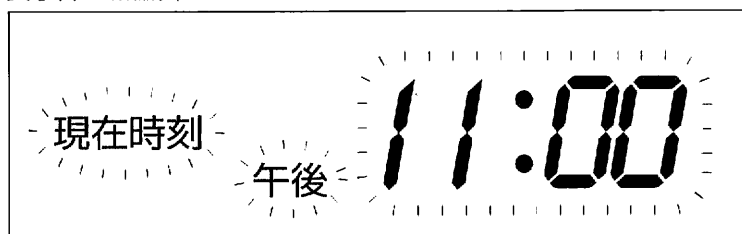
温水器のお湯を沸かすために時刻を合わせます。
現在時刻が合っていないと、電気料金が割高になることがあります。



1 ①時 ②分 を同時に2秒程度長押しする。



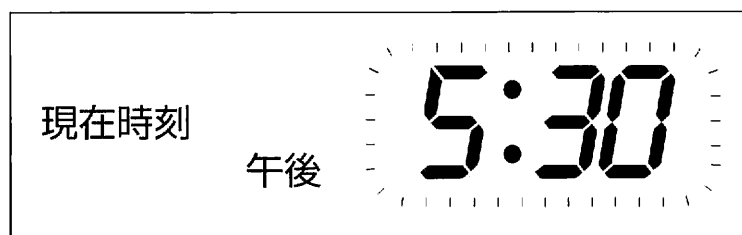
初期状態(リセット時、お買いあげ時)は午後11:00が点滅します。
表示部が点滅中に



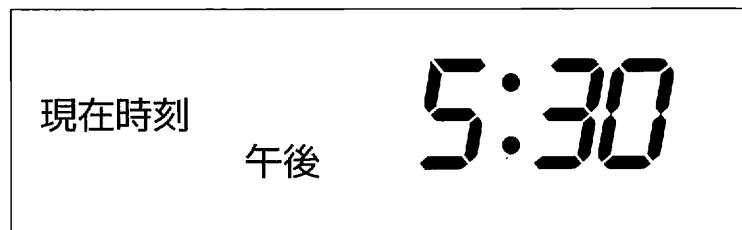
2 ①時 ②分 を押して時刻を合わせる。

①時 を押すと、1時間ずつ時刻の表示が進みます。
②分 を押すと、1分間ずつ時刻の表示が進みます。
スイッチを押し続けると、数字は連続して進みます。

例) 午後5時30分に時刻を合わせます。



約10秒間経過すると時刻が点灯になり、時刻設定が完了します。



浴室リモコンは、自動的に時刻が設定されます。

お願い

- 時計の精度は、月差で約1分間です。時刻が進んだ場合や、遅れた場合は時刻合わせをしてください。
- 2時間以上停電があった場合や、長時間電源を切りにした場合は、時計は [午後11:00] が点滅しますので必ず現在時刻に合わせてください。時計が合っていないと電気料金が割高になることがあります。

メインリモコンのスイッチについて

表示部

- 電源: 200V通電の表示です。
- 沸上中: 電気ヒーターで沸き上げ中に表示します。
- 高温: 50・60℃給湯のとき表示します。
- 湯切れ注意: 残り湯が50%未満になったとき表示します。
- 残湯量: 残り湯量を表示します。

残湯量の見方(例)

リモコン表示部	残湯量(目安)
	150L以上
	100L以上 150L未満
	50L以上 100L未満
	50L未満

●タンク沸上温度

沸き上げ温度設定の表示をします。

●沸き増し

昼間電力で沸き上げ設定すると表示します。

- 時間帯別: 時間帯電灯契約のとき表示します。
- 深夜電力: 深夜電力契約のとき表示します。
- 湯はり予約: 湯はり予約したとき表示します。
- るすばん予約: るすばん予約したとき表示します。
- エラー: エラーのコードを表示します。
- 現在時刻: 午前午後の時刻を表示します。
- ℃: タンク内の温度を表示します。
- 泊: るすばん予約の設定泊数を表示します。

ふろ自動ボタン

- 押すと点灯し、設定温度、設定湯量で自動湯はりを開始します。
- 音声で「湯はりします」と伝えます。
- 途中でやめたいときは、もう一度押します。
- 湯はりが完了すると、メロディと音声で「お風呂が沸きました」と伝えます。

沸き上げ温度切り替えボタン

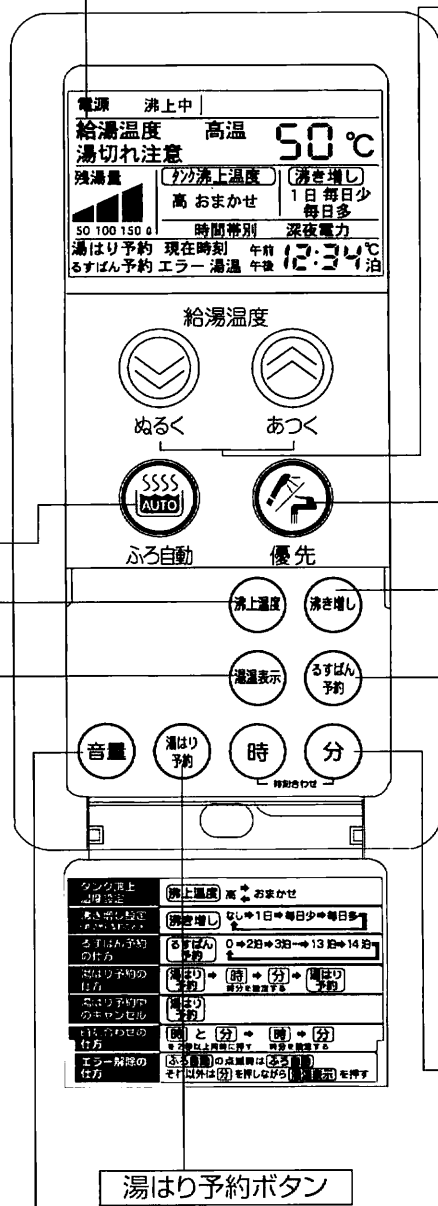
- 沸き上げ温度の切替をします。
[高] 約90℃に沸き上げます。
[おまかせ] 約70~90℃の温度で沸き上げます。

湯温表示ボタン

- タンク内の温度を表示部に表示します。

音量ボタン

- 音量レベルを設定します。
- 押すごとに[標準]→大→消す→小→標準]となります。
- 音声で「音量は標準です」「音量は大です」「音量を消します」「音量は小です」と伝えます。



給湯温度設定ボタン

- 優先ボタンが押されているときのみに有効です。
- 温度が変えられる範囲 35℃~48℃(1℃ごと)50℃、60℃
- 「」ボタン」音声で「あつく」と伝えます。
- 「」ボタン」音声で「ぬるく」と伝えます。
- 優先ボタンが押されていない状態で「」「」ボタンを押すと「給湯温度は変更できません」と伝えます。

優先ボタン

- このボタンを押すとメインリモコンで一般給湯温度を操作できます。
- 押すとランプが点灯し、温度変更ができます。
- 音声で「給湯温度が変更できます」と伝えます。

沸き増し設定ボタン

- 昼間電力で沸き上げるとき使います。
[1日] 1日のみ、1日中「沸き増し」します
[毎日少] 毎日、100%のみ「沸き増し」します
[毎日多] 毎日、1日中「沸き増し」します

るすばん予約ボタン

- タンク沸き上げ停止日数を設定します。
- 外出する泊数を設定します。
- 設定は「0、2、3……14、0、2」
「0」はキャンセル、最大14まで設定できます。

時・分ボタン

- 時刻合わせ、予約時刻合わせをするときに押します。
- 時刻は、12時間表示です。

湯はり予約ボタン

- 入浴予約時刻を設定します。

お願い

メインリモコンは、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

浴室リモコンのスイッチについて

呼び出しボタン

- このボタンを押すとメインリモコンからも呼び出し音が鳴ります。

表示部

- 優先:点灯時は浴室リモコンが優先です。
- 高温:50・60℃給湯のとき表示します。
- 45℃:給湯の温度
- 予約:湯はり予約が有りのとき表示します。
- 12:00:現在時刻を表示します。
- 42:風呂給湯の温度を表示します。
- 水湯:水湯どちらが出ているか表示します。
- ⇒水・湯が出ているとき表示します。

優先ボタン

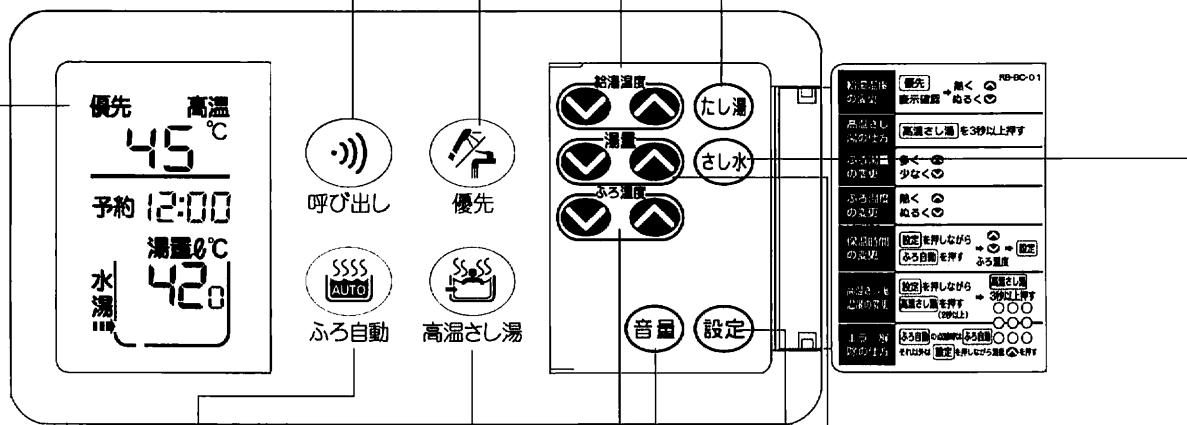
- このボタンを押すと浴室リモコンで一般給湯温度を操作できます。
- 押すとランプが点灯し、温度変更ができます。
- 音声で『給湯温度が変更できます』と伝えます。

給湯温度設定ボタン

- 優先ボタンが押されている場合のみ有効です。
- 変えられる温度範囲は35℃~48℃(1℃ごと)、50℃、60℃です。
- 「▲ボタン」音声で『あつく』と伝えます。
- 「▼ボタン」で音声で『ぬるく』と伝えます。
- 優先ボタンが押されていない状態で「▲▼」ボタンを押すと音声で『給湯温度は変更できません』と伝えます。

たし湯ボタン

- 設定温度のお湯を2分間注入します。
- 動作中にもう一度押すとキャンセルされます。



ふる自動ボタン

- 押すと点灯し、設定温度、設定湯量で自動湯はりを開始します。
- 音声で『湯はりします』と伝えます。
- 途中でやめたいときは、もう一度押します。
- 湯はりが完了すると、メロディと音声で『お風呂が沸きました』と伝えます。

音量ボタン

- 音声レベルを設定します。
- 押すごとに「標準→大→消す→小→標準」となります。
- 音声で『音量は標準です』『音量は大です』『音量を消します』『音量は小です』と伝えます。

さし水ボタン

- 風呂温度を1℃下げの量の水を注入します。
- 動作中にもう一度押すとキャンセルされます。

湯量設定ボタン

- 湯はり量を設定します。
- 「▲ボタン」音声で『湯量を多く』と伝えます。
- 「▼ボタン」音声で『湯量を少なく』と伝えます。
- 湯量は20Lきざみで100L~400Lまで設定できます。

ふる温度ボタン

- 湯はり温度を設定します。
- 可変温度範囲は35℃~48℃(1℃ごと)
- 「▲ボタン」を押すと音声で『ふる温度をあつく』と伝えます。
- 「▼ボタン」を押すと音声で『ふる温度をぬるく』と伝えます。

高温さし湯ボタン

- 約60℃のお湯を2分間注入します。
- 音声で『熱いお湯が出ます。熱いお湯が出ます』と2回伝えます。
- 注入中はランプが点灯し、もう一度押すとキャンセルされます。
- 高温差し湯は、高温差し湯ボタンを3秒間押さないと出ません。

設定ボタン

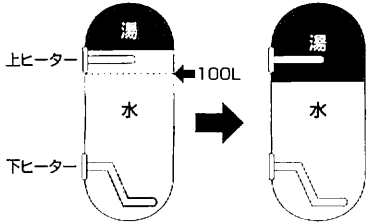
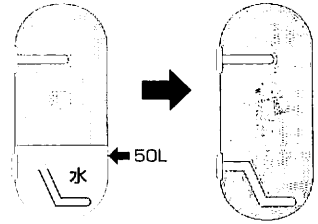
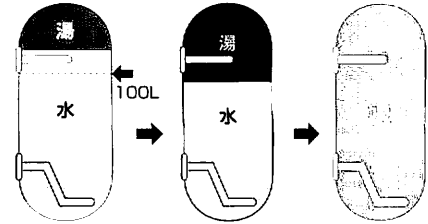
- 特殊な設定をするときに使います。

たくさんお湯を使いたい（沸き増し）

来客などでたくさんお湯の使用が予測される時は、あらかじめ「沸き増し」設定しておくで昼間時間帯に必要な応じてお湯を沸き上げるので湯量不足を防ぐことができます。

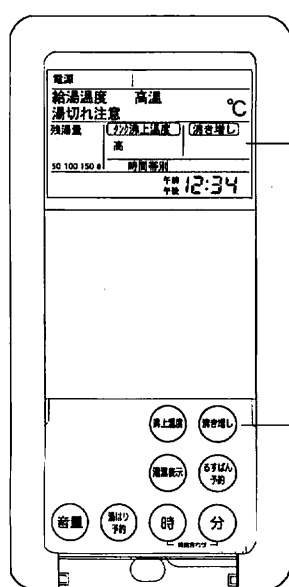
（深夜電力契約でお使いの場合は「沸き増し」はできません。）

沸き増しのしくみと設定の目安

	毎日少	毎日多	1日
沸き増し	毎日、残り湯が100L切ると、1回のみ100L沸き増しする	毎日、タンクのお湯が約50L以上減ると何回でも沸き増しする	1日に限りタンクのお湯が約50L以上減ると何回でも沸き増しする
設定の目安	冬季や家族数の多いときなど湯量不足が予測される場合	冬季や家族数の多いときなど湯量不足が予測される場合	来客があり湯量不足が予測される場合
しくみ	 <p>（お湯が100L以下になると上ヒーターで沸き増し開始）</p> <p>（約100Lのお湯を確保）</p>	 <p>（お湯を約50L以上使うと上沸き増し開始）</p> <p>（満たんにお湯を確保）</p>	 <p>（お湯が100L以下になると下ヒーターで沸き増し開始）</p> <p>（約100L沸き増し後）</p> <p>（満たんにお湯を確保）</p>

「沸き増し」設定のしかた

メインリモコン



沸き増し

ボタンを押すと沸き増しの表示が順に変わります。表示されたものが設定されます。

リモコン表示部

沸き増し

1日 → 毎日少 → 毎日多 → (表示なし)
→ 1日 → 毎日少 … くりかえし …

「沸き増し」しないときは、沸き増しの表示を消してください。

- 沸き増しは、昼間電力で沸き上げるので電気料金が割高になります。
- 沸き増しの温度設定は、温水器の「沸き上げ温度」とおなじです。温水器の「沸き上げ温度」が「おまかせ」の場合おまかせの設定となります。「高」設定をおすすめします。

エラー表示と処置

エラー表示の欄の マーク以外は、サービスマンの点検が必要です。
最寄りのセキスイ営業所または、お買いあげの販売店までご連絡ください。

マークはエラー解除 (20ページ) をしてください。

エラー表示	エラー内容	処 置
E-200	50L残湯センサーの断線、短絡	残湯センサーの点検、交換
E-201	100L残湯センサーの断線、短絡	残湯センサーの点検、交換
E-202	150L残湯センサーの断線、短絡	残湯センサーの点検、交換
E-203	外気温センサーの断線、短絡	外気温センサーの点検、交換
E-204	制御センサー下の断線、短絡	制御センサーの点検、交換
E-205	92℃以上沸き上げ 50L残湯センサーの短絡	制御センサーの点検、交換 ヒーターリレーの点検、交換 残湯センサーの点検、交換
E-206	24時間以上深夜電力未通電	電力メーターの点検 漏電遮断器、内部配線の点検
E-210	沸き上げ温度が上昇しない 深夜電力通電中にお湯を使用した	ヒーター、ヒーターリレー、温度過昇防止器の点検
H-211	深夜電力通電中2時間以上停電あり	電力メーターの点検 漏電遮断器の確認
E-212	空焚き防止センサーの圧力異常	タンク満水の確認 (給水栓を開く) 空焚き防止センサーの点検、交換

エラー表示の欄の マーク以外は、サービスマンの点検が必要です。
 最寄りのセキスイ営業所または、お買いあげの販売店までご連絡ください。
 マークはエラー解除(20ページ)をしてください。

エラー表示	エラー内容	処 置
	温水器タンクの湯が少ない	沸き増しをする、湯の使いすぎ注意、沸き上げ設定温度を上げる
E-306	二方弁の故障	二方弁の点検、交換
E-308	ふろ温度センサーの断線、短絡	ふろ温度センサーの点検、交換
E-312	ふろ給湯フローセンサーの故障	ふろ給湯フローセンサーの点検、交換 ふろ給湯電磁弁の点検、交換
E-314	一般給湯温度センサー断線、短絡	温度センサーの点検、交換
E-320	ふろミキシングバルブの故障	ふろミキシングバルブの点検、交換
E-322	ふろ湯はり温度調節の不調	ふろ給湯フローセンサーの点検、交換 ふろ温度センサーの点検、交換
E-330	一般給湯ミキシングバルブの故障	一般給湯ミキシングバルブの点検、交換
E-332	一般給湯の温度調節の不調	一般給湯ミキシングバルブの点検、交換 一般給湯温度センサーの点検、交換
E-500 (502, 503, 504, 505, 520, 521)	制御基板の誤動作、故障	制御基板のリセット、点検、交換

リモコンの特殊な使いかた

リモコンのスイッチの操作によりいろいろな使いかたがあります。

音量を変える(メインリモコン)

リモコンの音量が変わります。

音量 ボタンを押すごとに「標準 → 大 → 消す → 小 → 標準」と変わります。
適当な音量でお使いください。

音声「音量は標準です」

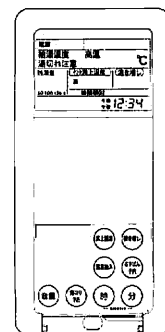
音声「音量は大です」

音声「音量を消します」

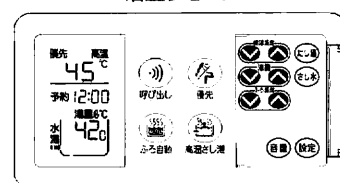
音声「音量は小です」

音声「音量は標準です」

メインリモコン



浴室リモコン



エラーを解除する

使用ミスによるエラーは、解除することができます。

メインリモコン

分 を押しながら **湯温表示** を押す

浴室リモコン

設定 を押しながら **湯量** を押す

節電モードにする(浴室リモコン)

リモコンの表示を少なくして待機電力を減らします。

- 浴室リモコンの表示が時計のみとなります。
- 節電、モードを解除するには、再度同じ操作をしてください。

設定 を押しながら

さし水

と

たし湯

を押す。